

東京活性化サロン ~FinTech Bridge Tokyo~

2019.2.25



株式会社ココペリ



横浜信用金庫

横浜信用金庫

本日のアジェンダ

1.株式会社ココペリ

~ITを活用した金融サービスとBigAdvanceの紹介~

2.横浜信用金庫

~BigAdvanceを導入してみた現場から声~

3.トークセッション

~ココペリ&横浜信用金庫~

1.会社概要 & 事業概要

A person is sitting on a hill, looking out over a city at dusk. The scene is overlaid with a blue tint. The person is wearing a dark t-shirt and shorts. The city below is illuminated by the setting sun, and the sky is a mix of blue and orange. The overall mood is contemplative and serene.

会社概要

会社名	株式会社ココペリ
所在地	東京都千代田区二番町8-3 二番町大沼ビル2階
設立	2007年6月11日
代表者	近藤 繁
資本金	1億9,945万円（資本準備金除く）
事業内容	■金融機関向けソリューション ・金融機関連携プラットフォームの開発・運営 ・AI与信モデルの開発 ・次世代CRMの開発・運用 ■中小企業・専門家向けソリューション ・専門家相談プラットフォームの開発・運用
主要株主	経営陣/GREE Ventures/SBIインベストメント/TIS/横浜キャピタル Adways/SV-Fintech 等
ホームページ	https://www.kokopelli-inc.com
お問合せ先	info@shares.ai / 03-6261-4093

自己紹介



代表取締役CEO
近藤 繁(Shigeru Kondo)
1978.6.26生まれ

=経歴=

- ・慶應義塾大学工学部情報工学科 卒業
主な研究テーマはデータマイニングの最適化
- ・みずほ銀行入社
中小企業向け融資業務に従事
- ・株式会社ココペリ 設立
現在に至る

■シリコンバレー派遣に参加



飛躍 Next Enterpriseプロジェクト
に採択



■金融庁にて講演

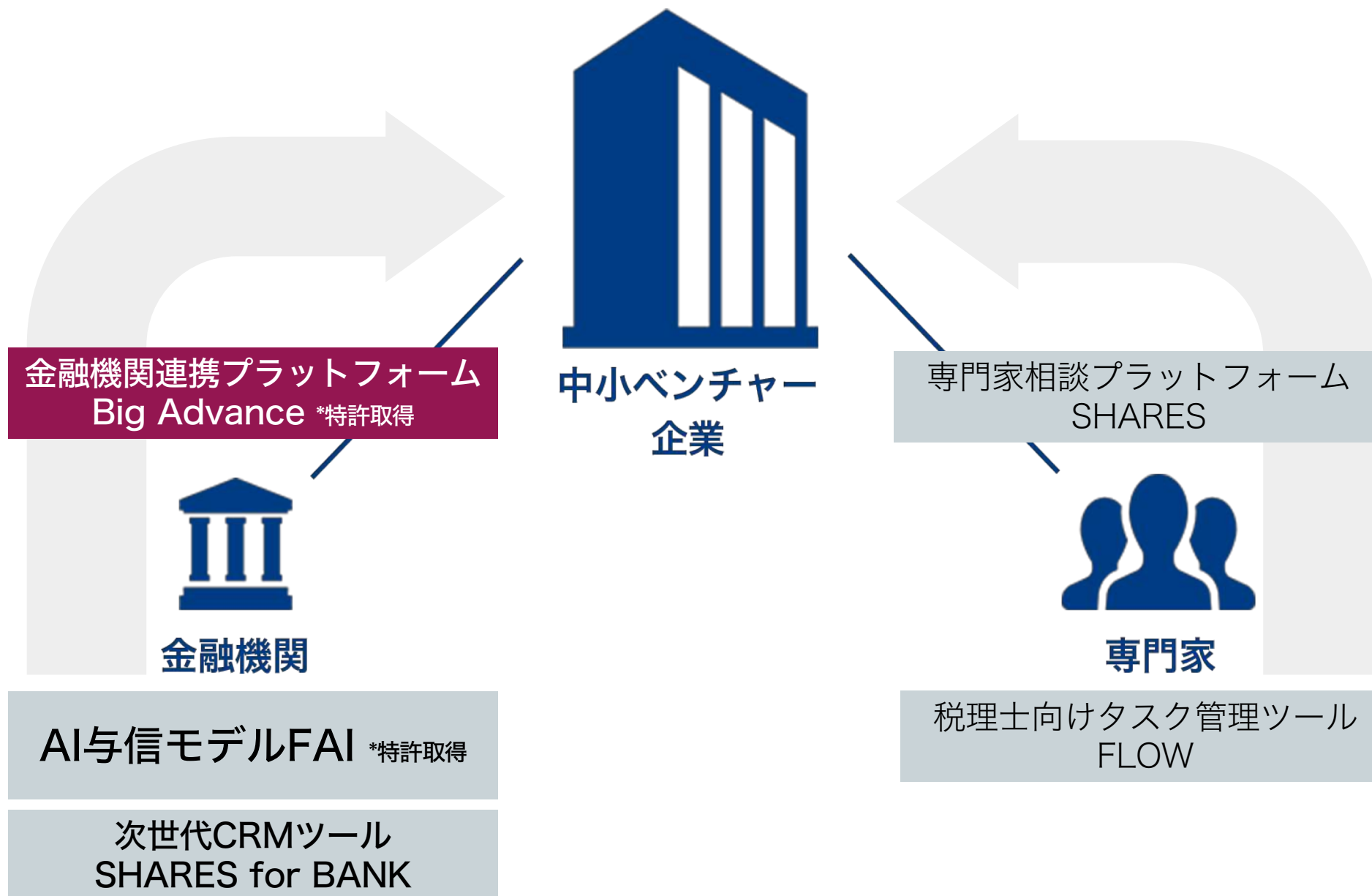


金融庁職員向けの勉強会にて講演



■その他、官公庁や金融機関にて講演多数

事業概要



メディア掲載、講演実績（一部抜粋）

「静岡信金、経営支援サイト開設」 ニッキン, (2019年1月18日)
静岡新聞 (2018年12月22日)



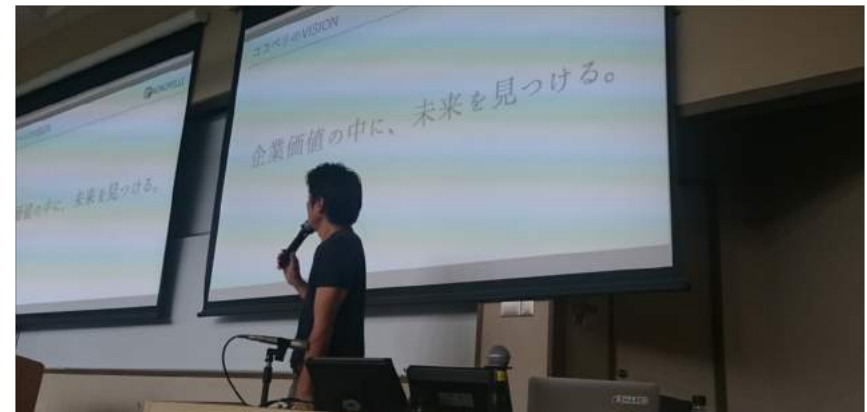
「静岡県信金協会：フィンテック対応検討部会」 Goodway (2019年1月17日)



「第二地銀協会：オープンイノベーション検討会」 Goodway (2018年12月14日)



「慶應義塾大学SFC:アントレプレナー概論」 (2018年11月2日)



A person is sitting on a hill, looking out over a city at dusk. The scene is overlaid with a blue tint. The person is in the foreground, and the city lights are visible in the distance.

本日のテーマ

~ITを活用した金融サービスと金融機関・中小企業~

時代背景 ~デジタル分散経済の到来~

	職人時代 1000-1300	産業時代 1300-1900	デジタル産業経済 1900-2015	デジタル分散経済 2015-
経済の方向性	● 実質	↗ 成長	⬆ 指数関数的成長	🔄 持続可能な繁栄
企業	家族経営	組織経営	プラットフォーム独占	プラットフォーム上の協働
通貨	市場通貨（交易）・君主通貨	市場通貨・君主通貨 →中央通貨（銀行）	中央通貨（銀行）	デジタル通貨、P2P
マーケティング	作り手の顔	ブランド	拡散	ビッグデータ
規模	ローカル・地域	ナショナル・国家	グローバル	戦略的に規模を策定



次世代BANKのスケッチ

■最も取引高の高い支店は「スマホ支店」

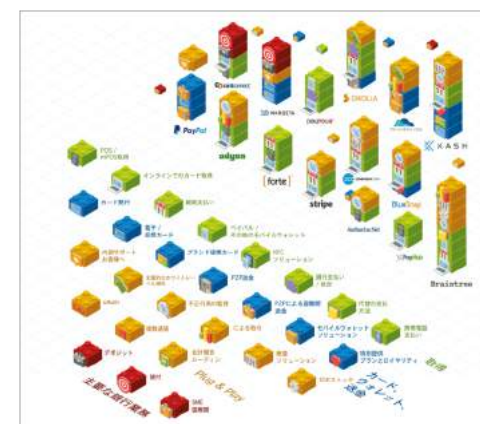
決済、個人間送金、家計・会計の処理、貯蓄、運用、借入など、お金をめぐるあらゆるサービスが、スマートフォンの中で完結するようになっていくとすれば、次世代金融機関は、個人や企業が自分の見合ったサービスを選択し、カスタマイズすることができるプラットフォームのようなものになっていく。

■パーソナライゼーションこそ命

次世代金融機関は、ユーザーの状況や行動パターンなどのビッグデータから解析・予測を行い、ユーザー毎にパーソナライズしたサービスを提供し、ビジネスパートナーとして機能することが求められる。

■オープンバンキング化

API (Application Programming Interface) 等によるシステム連携を通じ、他金融機関や非金融企業が、金融機関が保有する顧客データを活用できるようにすることにより、結果としてユーザーに利便性の高い金融サービスを提供することが求められる。



もし明日、GAFA銀行が参入してきたら…

*GAFA=Google,Apple,Facebook,Amazonの略称

- 決済手数料無料
- インターネットバンキング無料
- 海外送金無料
- ApplePAY/Amazon PAYで支払い
- 投資信託の販売
- 即日融資（トランザクションレンディング）

LINE銀行 2020年サービス開始

次世代金融サービスの3つのポイント

① データ収集

② パーソナライゼーション

③ 他サービス連携

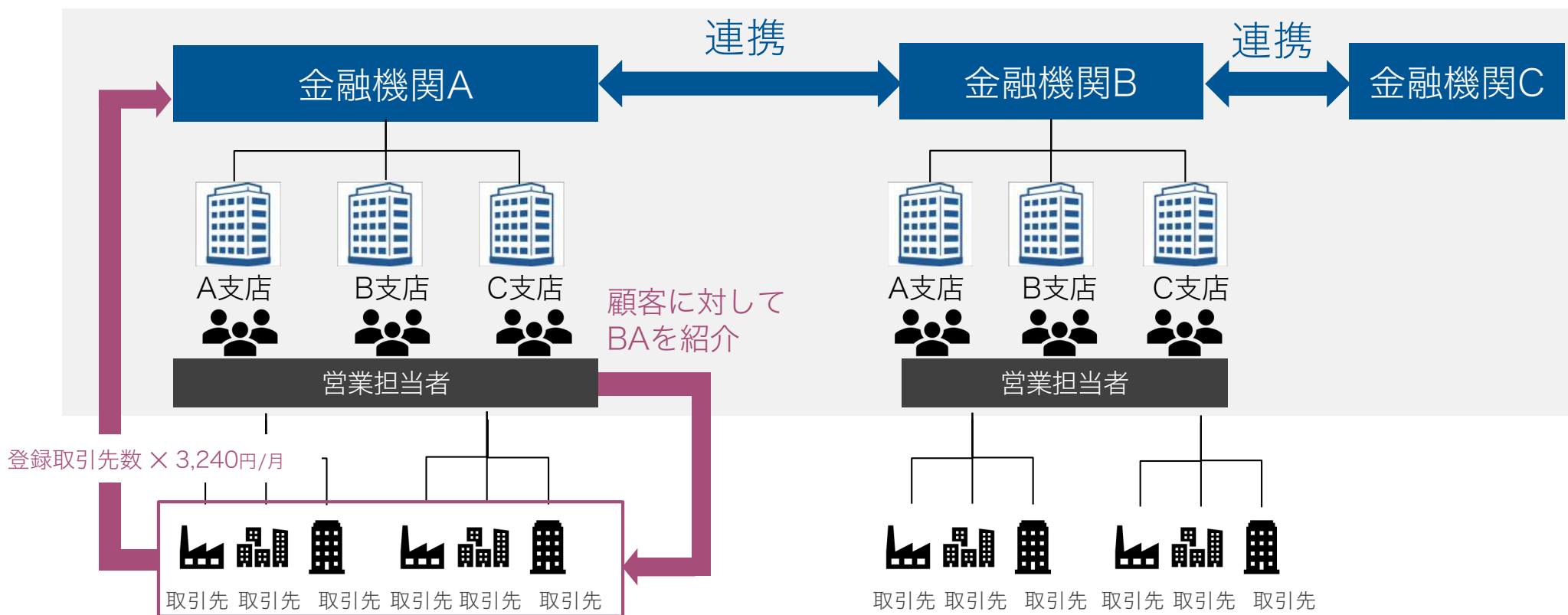
A person is sitting on a large rock on a hillside, looking out over a city at dusk. The sky is a mix of blue and purple, and the city lights are visible in the distance. The overall mood is contemplative and forward-looking.

金融機関連携プラットフォーム

Big Advance

Big Advanceとは *特許取得済

Big Advanceは、国内初の全国の金融機関が連携して取引先支援をするプラットフォーム



金融機関ごとにサイトが用意されます



[企業会員登録](#) [ログイン](#)



[企業登録はこちら](#) >

利用メリット：登録取引先

==Big Advance提供機能==

ビジネスマッチング/ オープンイノベーション

金融機関の枠を超えたビジネスマッチングやパートナー企業（大企業350社以上）とのオープンイノベーション

FUKURI（福利厚生）

登録取引先の従業員向けクーポンサイト。登録取引先は自社のクーポンも発行可能（登録取引先への営業促進に貢献）

チャット

金融機関担当者との連絡を簡素化。BA内のやり取りはすべてチャットで完結。（金融機関同士のやり取りもチャット）

士業相談

顧問契約なしで専門家への相談が可能。全国1,400名以上の士業が対応。

助成金情報の取得・申請

自社に有益な情報を提供。毎週更新し、情報量は国内No1。

情報サービス

ホームページ作成

人材募集ページ作成

安否確認システム

登録取引先が恒常的に利用できる機能・コンテンツを提供
金融機関とのチャットのより、コミュニケーション頻度も増加

導入メリット：金融機関

『FACE TO FACE』と『テクノロジー』の融合・広域連携



取引先とのリレーション強化

業務の効率化

若手社員のモチベーション向上
(取引先への接触回数・提案機会の増加)

新たな収益モデルの確保

1社当たり月額3,240円の会費収入
(サブスクリプションモデル)

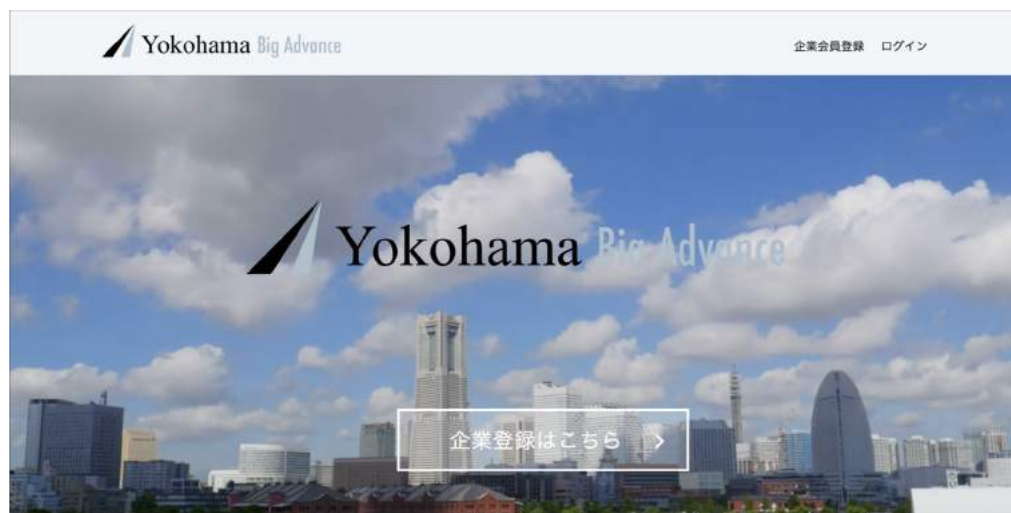
大手からのマッチング手数料収入

取引先のニーズ把握により貸出金の増加等

新たな職域顧客の開拓
(カーローン、住宅借り換え需要等)

導入金融機関

横浜信用金庫（神奈川）共同開発
2018.4.19リリース



静岡信用金庫（静岡）2019.1.7リリース



全国の地域金融機関で続々と導入予定

お問い合わせ



企業価値の中に、未来を見つける

■お問い合わせ

<https://www.kokopelli-inc.com>

株式会社ココペリ

近藤 繁 (こんどう しげる) e-mail : kondo@kokopelli-inc.jp

〒102-0084 東京都千代田区二番町8-3 二番町大沼ビル2階

TEL : 03-6261-4093

FAX : 03-6261-4092